

整理番号	HT30147	分野	数学・化学	キーワード	統計的モデリング
------	---------	----	-------	-------	----------

研究機関名	国立大学法人 岐阜大学				
プログラム名	数学的モデリングチャレンジ岐阜 2018 –イノベーションに繋がる創造的思考力–				
先生(代表者)	河崎 哲嗣(かわさき てつし)教育学部・准教授				
自己紹介	専門は人間科学と数学教育です。学生の頃に、琵琶湖上のボート上に乗って72時間定点観測をしたエゲツナイ体験が、数学と科学・生活との接点とは何かを考える「気概」を植え付けたのかもしれません。趣味は、ものづくり・海外旅行・野球です。(研究の世界に入らなければ、高校野球の指導者のままでした)				
開催日時・募集対象	平成 30 年 8 月 18 日 (土)	受講対象者	小学 5,6 年生 中学 1,2 年生	募集人数	小学生 25 名 中学生 10 名
集合場所・時間	岐阜大学サテライトキャンパス		(集合時間)	12:00	
開催会場	岐阜大学サテライトキャンパス 住所: 〒500-8844 岐阜市吉野町 6 丁目 31 番地 岐阜スカイウイング 37 東棟 4 階 アクセスマップ URL: http://www1.gifu-u.ac.jp/~gifu_sc/src/access.html				
内 容					
『物質の中に潜んでいる数量って何?』『秤がなくても比べられる?』などを考え始めると、あら不思議! チラホラと数学が現れます。複合材質の形状やデータを比べると、その構成まで発見できてしまいます。高校~大学で学ぶような内容でも、カラー液晶関数グラフ電卓を用いてデータ分析をすると、『なるほどお! そういうことだったのか』とその原理の見事さに納得できるでしょう。身近な立体の重さや体積から特徴を明らかにすることから、つかみ所のない数量・形を短時間で概算・概形を 創造して考える 内容に発展します。同様の考え方・手法を用いると、日常生活の難題までを解決することさえ可能なのです。このような活動を4~5人のお友達と協働で考える取組みです。6月30日(土)10:00~13:00同一会場の予定で、講習に繋がるグラフ電卓の活用講習会を開きます。受講生の皆さんもどうぞ参加してください。 【詳細な案内ちらし】 http://www2.hamajima.co.jp/~mathenet/hiratoki/gazo/30/2018chirashi.pdf					
スケジュール			持 ち 物		
☆小学生と中学生とで、観察・実習で扱う数学のレベルを変えて、4人~5人のグループで活動します。 12:00~12:30 受付(岐阜大学サテライトキャンパス) 12:30~ 開講の挨拶(オリエンテーション・科研費の解説・スタッフ紹介) 12:35~13:10 ミニ講義『データを使って、賢くイノベーション!』 担当講師:河崎哲嗣 13:10~15:10 簡易レクチャー:「ものの重さって何!」、実験 1「データ集め」……材質や大きさを変えて重さや体積のデータ集め、実験 2「混合物体を調べて、何を混ぜ合わせたか、簡単な数学で判定!」 ※時間内に5~10分間の休憩を適宜とります。 15:10~15:40 クッキータイム(お茶・お菓子) –「発表者会議」–			筆記用具、はさみ、のり (念のため)三角定規、分度器、コンパス、色鉛筆、色ボールペン		
			特 記 事 項		
			保護者同伴での受講はできませんが、見学は可能です。 6月30日(土)の講習後に、受講生全員にカラー液晶関数グラフ電卓の貸し出しを予定します。夏休みを楽しんで		

15:50~16:30	グループ発表	ください。
16:30~16:45	休憩及び審査時間	
16:45~17:00	まとめと講評	
17:00~17:30	修了式(アンケート記入、未来博士号授与)	
17:30	記念撮影・解散	

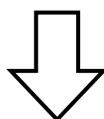
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	岐阜大学教育学部・河崎 哲嗣
住所：	〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1
TEL 番号：	058-293-2351(教育学部総務係)
FAX 番号：	058-293-2207
E-mail：	gjed00005@jim.gifu-u.ac.jp
申込締切日：	平成30年6月20日(水)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
河崎哲嗣	H30-33	基盤研究(C)	18K02898	IoT を活用した創造的思考力を育成するグローバル遠隔協創学習
河崎哲嗣	H27-29	基盤研究(C)	15K01063	グローバルな算数・数学教員養成を目指す遠隔協同セミナーの研究
河崎哲嗣	H23-25	基盤研究(C)	23501187	小学校教員を志す文系大学生を対象とした数学的モデリング授業の開発研究
河崎哲嗣	H19	奨励研究	19911012	中高及び高大接続を意識した特設単元における科学・技術の融合教材の開発研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。